

地整協の活動について

1 住吉台地番整理協議会について

住吉台地番整理協議会は、地方自治法に基づく「地縁団体によるみなし法人」である住吉台自治会を母体として、地図混乱問題の解決に向け、住吉台地区の地権者から任意の基金出資者により結成された任意団体です。

なお、3月22日自治会定例総会において、地番整理協議会に関する平成20年度活動報告並びに会計監査報告・平成21年度活動計画並びに予算案が審議され、可決承認されました。

2 「地図混乱解消に向けて、民主党国会議員5名からなる国政調査団来る」

去る4月27日、民主党国会議員による「地籍調査・登記所備付地図整備の促進策に関するプロジェクト・チーム（地図PT）」（中井洽座長・川端達夫副座長・加藤公一事務局長）等からなる調査団が、全国の約800ヶ所の地図混乱地域を代表して、住吉台へ現地視察に來られました。この現地調査には、大津地方法務局・大津市役所・日本土地家屋調査士会連合会会長・和邇学区自治連合会会長等30名が参加されました。

この会議の場で、自治会長が住民を代表して住吉台の窮状を訴え、地整協委員長が地図混乱の原因と現状について説明しました。また、現地視察では、調査団の皆様にも、崖崩れ現場・水道タンクの敷地・道路陥没現場など、生々しい現状をつぶさに見て頂きました。今回、国政調査団の面前で、法務局と大津市と住民の三者が膝を突き合わせて協議できた事の意義は、本当に大きな事でした。

3 5月8日 衆議院法務委員会 民主党中井洽議員 住吉台の地図混乱について質問 倉吉民事局長答弁

「住吉台地区の地図混乱地域の問題でございます。大変深刻な問題で、特に、地図がきちっとできていないために分筆、合筆ができないということで、生活のインフラである下水道、水道整備工事などもうまくいかない、道路もうまくいかないというような話を十分聞いておりまして、我々も重く受けとめているところでございます。」

① 環境整備の構築の為に適切に対応、② 所在不明土地の処理等、を議題として、具体的な打合せ会を住吉台地番整理協議会と実施、（議事録抜粋）

4 地整協会員向け「打合せ会等の報告会」を7月に開催予定

平成16年度 第二回実態調査により判明した「要調査項目（地番）41件」についての大津地方法務局の考え方等、現時点の状況報告を行う予定です。

尚、本年度も、自治会は空き地の草刈事業を実施します。草刈は有料となりますが、お困りの方は、お問い合わせください。

窓口は 郵便番号 520-0521 大津市和邇北浜 646-2 住吉台自治会館 Fax077-532-1244

「住吉台自治会 環境整備特別専門委員会」（名称を変更しました）です。

収益金を蓄え、道路・水路の保全に充てようとの趣旨です。どうか、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

ご意見・ご質問がありましたら、遠慮なくご連絡ください。